

櫻沢 保議員  
はくしやわ たもつ

# 問 新幹線定期券購入補助事業等について

答 ふるさと回帰支援センターでPRしていきたい(町長)



**問** 人口減少に対しては、多種多様な取り組みを総合的に実施することが、極めて必要かつ重要です。

1 人口減少・少子化対策について、

①私は、議員に初めて当選させていただいた平成27年6月議会において、非効率な公共下水道事業の抜本的な見直しを行い、予算を削減し、そのお金を少子化対策・子育て支援に活用願いたい旨、一般質問を実施。

②その結果等を受けて公共下水道事業の見直しが行われ、平成27年度1億3909万円の予算が、翌年の平成28年度は約半分

の7046万円に減額され、現在、平成30年度予算では5031万円、実に3分の1になりました。

③しかし、公共下水道事業の整理縮小等の見直しにより確保した財源・お金は、残念ながら18歳までの医療費の無料化等、少子化・子育て支援対策に使われず今日に至っています。

私の試算では、わずか600万円ほどで子どもの医療費が完全に無料化できると考えています(町では約900万円かかる旨試算)。いずれにしても多額の予算ではなく、公共下水道事業の見直しにより、確保

した財源で十分に対応可能です。

④児玉郡市内の横並び意識を払拭し、美里町が先行してドンドン子育て支援の充実を行い、是非、18歳までのこども医療費の無料化を実現していただきたい。引き続き要請いたします。

**町長** 18歳までの医療費の無料化については、本庄市から少し待ってくとと言われており、時期がきたら実施したい。

**問** 2 新規に導入された新幹線定期券購入補助事業は、美里町に転入する40歳未満で新幹線を利用して通勤する方に定期券購

入費の一部(毎月最大2万円)を3年間補助する事業

であり、補助対象者の主な要件は、転入した日に40歳未満であること(配偶者が40歳未満でも可)、また住宅を取得(新築又は購入)すること等としています。

本事業について、①これまでの実績、実績が低い場合は、その理由・原因は何か、②補助要件の見直しに関して、40歳未満の年齢要件を撤廃するとともに、住宅を取得するとしている現在の要件を緩和し、親元からの通勤や賃貸でも可能とする等の見直しを行い、対象者の範囲を拡大する必要があ

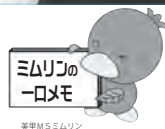
ると考えます。

また、最近、他市町において、上限月2万円を限度に、首都圏の大学・専門学校等に進学する者に対して、通学定期券代を補助しているところがみられます。

美里町においても、この事業の新設について検討する必要がありますと考えます。

**町長** 新幹線定期券購入補助事業については、現在まで申請はなく、PR不足と考えており、東京のふるさと回帰支援センターでPRしていきたい。

また、首都圏の大学等に通学する者への補助については、今後、検討していきたい。



塩原 浩 議員

# 交通事事故死傷者ワーストワン 返上の対策について

答 早急に対応してまいります(町長)

問 平成29年12月末の多発都道府県死傷者数を見ますと、埼玉県は全国でワースト2位となっております。埼玉県は、常にワースト1位、2位を争っているのが現状です。

答 美里町で発生した事故件数と事故の状況、道路の種類別の件数、事故が起きた時間帯と、起こした人が町内の人なのか町外の人なのか伺います。

町長

美里町の平成29年の人身事故は58件、物件事故は214件の合計272件ありました。人身事故に着目しますと、原因は、自動車の脇見運転等が最も多く35件。また、7割以上の44件が交差点で発生しています。このうち信号機のない交差点での事故が30件です。

問 美里町は、人口1000人当たりの人身事故件数が埼玉県下で常に上位にあり、平成29年は高齢者死傷者数がワースト1位です。美里町は、スマートICの開通を間近に控えており、開通後は町内の交通量が相当増加することが予想されることから、交通安全対策に今まで以上に力を入れていく必要があると感じています。

答 美里町の平成29年の人身事故は58件、物件事故は214件の合計272件ありました。人身事故に着目しますと、原因は、自動車の脇見運転等が最も多く35件。また、7割以上の44件が交差点で発生しています。このうち信号機のない交差点での事故が30件です。道路の種類別では、国道

10件、県道25件、町道23件。時間帯では、午前7時から8時が一番多く、次に午後5時から6時の時間帯と通勤学の時間帯に集中しています。

町長

また、児玉署管内で人身事故を起こした人の6割以上が、児玉郡市の方と聞いています。

問 国道254号の植え込みのケヤキについてですが、安全確認が困難な状況です。ここを利用している方からは、見通しがよくなるようケヤキを切っしてほしい、枝を切っしてほしいなどの声が上がっています。

答 国道254号のケヤキについては、以前からずっと要望はさせていたと思います。住民の皆さんからいろいろなご提言をいただいていますので、また強力に要望をしていきます。

町長

基本的な警察、公安委員会の対応になるので、すぐに対応していただけない部分があります。早急に対応していただけるように、わかる範囲で情報提供し、お願いをしていきます。



標示等の確認が困難な交差点 (猪俣)

田端 恵美子 議員

# 自然災害への対策強化と河川環境改善等の対策について

答 適切に対策を講じます(町長)

問 自身が地域に飛び込み、子育て・介護・中小企業・防災減災の4つのテーマでアンケートを行う訪問調査運動を展開して多くの意見をお聞きしました。

答 ら心配だ、安心して生活ができるよう対策を強化してほしい」との声をいただきました。相次ぐ自然災害への備えを強化するため、地域の危険箇所を把握し、行政として適切に対策を講じる必要があると感じました。予算の関係もあるかと思いますが、地元の人々の意見を聞いていただき進めていただきたいと思います。

問 そのような中、意外だったのが防災減災の意見で、その中の1つが河川の安全対策でした。

答 湯脇川と猪俣川が合流して天神川に流れ込むようです。その猪俣川の現状をしっかりと見ましたが、いろいろな草や、大きな木が茂り、ナスの枯れた木、農業用ビニールの切れ端等が放り込まれており「災害があったら心配だ、安心して生活ができるよう対策を強化してほしい」との声をいただきました。



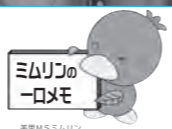
猪俣川の現状

町長

小山川、志戸川、天神川等の大きな河川については、樹木が大変

大きくなってきているということに対して大変危惧をされていたので、県にも要望をさせていただきました。県にも要望をさせていただきます。梅雨期及ぶ台風期においては、全国各地で局所的な大雨等が発生し、崖崩れ・土石流・地滑り等により、多数の人的被害及び建物被害が発生しています。美里町にお

いても、土砂災害警戒区域や土砂災害特別警戒区域が存在していることから、地域の危険箇所を把握し適切に対策を講じることが重要です。梅雨期及び台風期における防災体制の準備として、美里町内の土砂災害警戒区域内の家庭全世帯に対し、6月3日から16日にかけて、土砂災害警戒区域の対象となる世帯のみに放送できるよう、宅内にある防災行政無線戸別受信機の設定変更作業を行っています。



根本 孝代 議員

# 問 ともども医療費支給事業の対象年齢拡大について

答 平成31年4月からスタートできるように調整(町長)

**問** 児玉郡市では、子ども健康と福祉の増進を図ることを目的とした医療費の助成として、子ども医療費支給事業を行っており、現在15歳に達した日の属する年度の3月31日までの子どもが対象です。

このともども医療費の対象年齢を18歳に拡大することについては、本庄市長、神川町長、上里町長が選挙公約に掲げ当選しました。拡大する時期ははっきりしませんが、実施に向け動きだしているようです。

きしました。かれこれ半年が経過しましたので、ともども医療費支給事業内容の詳細な検討についての進捗状況、また児玉郡市・本庄市児玉郡医師会や歯科医師会・薬剤師会との調整は行われているのかお聞きします。

**町長**

ともども医療費の支給対象年齢を18歳まで拡大することについては、昨年末から児玉郡市内の担当者で協議検討を行っており、平成31年4月からスタートできるように調整を進めています。現在、本庄市児玉郡医師会、歯科医師会及び薬剤師会の会長と協議しており、今後は実施に向け、医師会等の



松明を灯して提灯行列出発 (百八燈)

## 美里町観光協会の補助金について

**問** 平成30年度美里町観光協会の補助金が

理事会や役員会で検討をしていただく予定と聞いています。

**町長**

平成29年度の補助金の内訳は、美しの里フォトコンテストや竹細工等伝統工芸士養成講座等を実施するための費用として、事務費・事業費等114万円、美里夏まつり花火大会等経費として470万円の合計584万円を補助しました。平成30年度は、美里夏まつり花火大会を行わないため、花火大会等経費の470万円を削減しました。一方、猪俣の



百八燈行事に参加する子ども達



百八燈行事については、町や観光協会としても将来にわたり保存する必要が有ると考えられており、猪俣の百八燈保存会への補助として新たに60万円を予定しています。

# 問 女性が輝くまちづくり

大島 輝雄 議員

答 たまたまそうなっただけ(町長)

国では、少子高齢化に伴う生産年齢人口の減少や、育児や介護との両立、働く方のニーズの多様化などの

	美里町	本庄市	上里町	神川町
正規職員総数	104人	543人	175人	145人
女性の割合	31.7%	38.3%	44.6%	42.8%
新採用職員総数	5人	27人	4人	5人
女性の割合	0%	48.1%	75.0%	40.0%

状況に直面しています。こうした中、投資やイノベーションによる生産性向上とともに、就業機会拡大や意欲・能力を存分に発揮できる環境をつくることを重要

な課題とし、働き方改革を進め、課題の解決のため働く方の置かれた個々の事情に応じ、多様な働き方を選択できる社会を実現し、働く方一人ひとりがよりよい将来の展望を持てるようにすることを目指していますので、町での状況把握、課題分析、そして今後の取り組みについてお聞きします。

**問**

近隣市町の状況を見ても、美里町は女性職員の数に極端に少ないように感じています。環境を整わないから、美里町で働きたいという女性の方が増えてこないのではないのか。

**町長**

新採用職員については、申し込み状況や試験の結果であり、能力に応じた試験選考を行っておりますので、年度によって男女比は変動しています。採用に關しては、たまたまそうなっただけで、意図して男性が5人になったわけはありません。

**問**

美里町で、パートタイムやフルタイムでの仕事を探すのは、非常に困難な状況になっていきます。そこを町が活用していくという形になれば、美里町には働く場所があるということと人口減少にも歯どめがかかると思っています。まちづくりには、女性を活かして

**町長**

近年の働き方改革がよい契機となると思うのですが、このところ国が、マイナンバーから始めて、いろいろな制度改正を定期的に行っており、それがあつたに事務量がふえています。一時人員の抑制という考え方が大変主流になってきていますが、このところ若い職員がかなり多くなってきましたので、少しそういったことは棚上げをしながら、ある程度の人員をしばらくは抱えていくぐらいのつもりで対応をしていこうと考えています。

いくということが、今後必要となるのではないかと思いますが。

